



園だより

令和元年 6 月発行

合志こども園 園長 松岡 貴子

6 月 26 日梅雨入り。記録 52 年ぶり更新！！

(1951 年観測開始後、1967 年 6 月 22 日が最も遅かったそうです)

6 月を迎え連日、真夏のような日差しが続き、子ども達は沢山水遊びが出来ました。真夏のような暑さでも、水温は少しひんやりしていたようです。「わあ～ちょっと冷たい」という声が聞かれる中水しぶきを上げて楽しむ様子が見られます。梅雨に入ると、次は梅雨明けが待ち遠しくなりますね。園では【作物にとって恵みの雨】ということも子ども達と共に考え、ひねったらすぐ出る水道の水も、心掛けて大切にしていけるよう取り組んでいます。限りある資源を大切に作る心を一緒に育ててまいりましょう。

梅雨時期を迎えると、例年どこかで水の事故が発生してしまいます。昨日も梅雨入り早々に台風発生の情報が TV で流れました。熊本には大きな影響なく通り過ぎましたが、その後の進路上で被害が出ないことを祈ったところです。

6 月 8 日保護者の皆様に参加して頂き、取り組み 2 回目（前年度 1 回実施）の「お迎え訓練」を実施しました。ご参加、ご協力ありがとうございました。引き渡し訓練は、毎回訓練内容を想定し、【安全に命を受け渡す】ことをねらいに計画しています。実施する中で、新たな課題が見つかり次に生かしていけるよう、マニュアルを更に深められるようにと取り組んでいます。保護者の皆様からも参加しての気づきを聞かせて頂き、今後の取り組みの参考とさせていただきます。感想の中に「自宅や職場からどの位で園へ向かうことが出来るか体験しておきたい」という意見も沢山ありました。今年度は、迎え訓練を 2 回計画しており、保護者の皆様とも一つひとつ確認しながら取り組んでいきたいと思っています。色々な場面を想定し、今後もマンネリ化せず実施していきますので、ご協力をよろしくお願い致します。

<次回訓練日 10 月 25 日（金）16 時訓練開始予定 学園の日：実践報告会>

また、早急な連絡を目的とした「まちコミ導入」にご協力いただいておりますが、毎回「未開封」の状況が続きます。出来れば欠席の場合でも必ず開封作業して頂き、【確認の習慣化】をお願い致します。

メールにて内容も届きますが、<アプリを開く>作業をして頂かないと、園での確認は「未開封」となります。命を守るための連絡方法と捉えて頂き、（気象による開園・登園においても）子どもを守る私たちの使命と捉えて頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。



園庭に植えた野菜がぐんぐん生長し、少しずつ収穫の時期を迎えています。ご家庭に配布しました野菜の苗の育ち具合はいかがでしょう？子ども達から「花が咲いたよ。小さな実がついてた」等報告も聞かれ、共に生長を喜んでいます。さて、6 月 19 日は食育の日と定められていることを合志市の方から周知があり、園にも「食育周知旗」を頂きました。登降園システムの所にありますが、目にされたでしょうか。

食育の一環に「自分で育てる」取り組みがあります。苦手だと思っている野菜でも自ら世話することで、日に日に様子を変えていくことに気付くと共に、育てるといふ愛情が生まれます。その愛情が苦手を出来る！にする力となり、嬉しそうにパクパク食べる様子にいつも感動するものです。



<すずなりのやさい>

<はやくピーマンパーティーしたいね>

苦手なものを食べてくれるようになることは、毎日の食事において大変なことです。先日給食のメニューにカレーが出ました。カレーは救世主ともいえるメニューの一つです。苦手な野菜を小さく切って入れたり、時にはすりおろして混ぜ込んだり・・・私も育児中に取り入れてきました。先日カレーの日、1歳児さんの中で案の定食器の中でよけられた野菜が目につき「カレーに入っているも苦手！って感じるんだな」と思いました。でもどうにか食べる手立てはないかと考え、ご飯を口に運んでいる横で、ジャガイモやニンジンをつぶして混ぜてみました。するとパクッと食べてくれたのです。子どもにとって嫌な原因は様々だと思います。「味・匂い・食感・何か嫌・・・」色々な手立てと共に、一緒に料理をしてみたり、触ってみたり、食べる様子を見せたりと子どもの五感に触れる経験【体験の重視】を園でも大切にしていまいますので、あきらめず成功体験【自己充実感を味わう】と一緒に喜び合いながら、子ども自身が「出来る！すごいでしょ！」【自己肯定感】の気持ちを高めていけるよう関わってまいりましょう。

5月6日に分けて、給食試食会を行ないました。沢山のご参加ありがとうございました。日頃の様子を見て頂けたと思います。味付けや咀嚼を考慮した素材を取り入れたり、年齢に合った食材の大きさ等給食室での丁寧な作業に支えられ、日々の給食が提供されています。また、担任の苦手克服手段等も聞いていただき、ご家庭への投げかけとなったのではと思います。共に取り組んでまいりますので、是非ご家庭の手立てもお聞かせください。

好き嫌いをなく食べることも、元気な体づくりに大切です。『早寝・早起き・朝ごはん』を基本とし子ども達の成長に関わっていきましょう。

汗をかく季節です！！皮膚疾患に気をつけて

気温の上昇や湿度が高いことでも、汗をかくことに繋がります。汗腺数は大人と同じなので、体格差から考えても、密度が高いので汗を多くかくと考えられます。日頃から清潔に保つ習慣を持てるように関わっていきましょう。子ども達は遊ぶことに一生懸命になっていると、汗を沢山かいていることも忘れて遊びを続けてしまいます。水分補給時等に「汗をかいているよ」等声を掛けて気付くようにしましょう。年齢が上がってくると自分で気づき、ハンカチやタオルで拭くこともできてきます。低年齢児は特に気を配ってあげましょう。汗腺が詰まることで、「あせも」になったり、痒いことで掻きむしり「とびひ」になったり、症状の負の連鎖を引き起こしてしまいます。特に汗がたまりやすい、『首・脇・膝の裏』服を着ていることで汗が拭きにくい『背中・おしり・お腹』着替えをすることで、さっぱりすることも必要ですね。

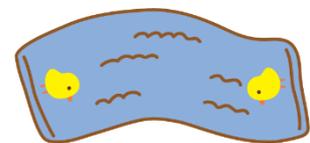
夏を快適に過ごしていけるように、親子で取り組んでいきましょう！！



汗をかいたら・・・



シャワー・よく絞ったタオルで拭く



綿のタオルでふく